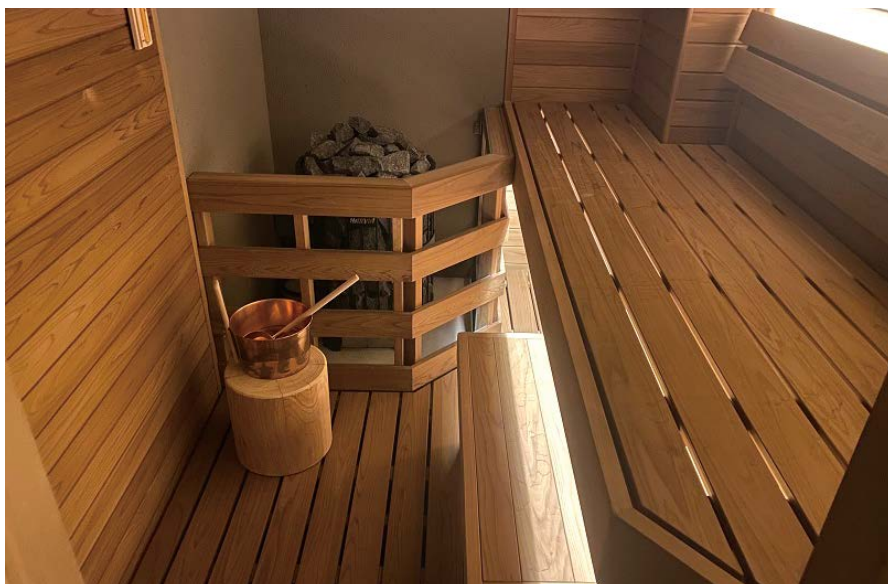


越井木材工業株式会社

防腐処理技術を中心に建築や車両向け木質製品を供給

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応



自社開発のサーモウッド技術が使用されたサウナ施設

主な事業内容

木材加工製品の製造・販売、森林経営

主な取引先(納入先)

トラック架装、鉄道車両、住宅の各メーカー、木材流通業者

主な製品

アカシア集成材、防火防蟻処理木材、木製サッシ、防腐合板

業務内容 ウッドデッキや園芸用材料も手がける

越井木材工業は、住宅用防腐土台や構造材、内外装材、防火木材、ウッドデッキ材などを製造・販売する建材メーカー。建築分野以外ではトラック・トレーラーの荷台用床材やドアパネルのほか、鉄道車両向け内装パネルなども手がける。また、DIY・リフォーム市場向けブランド「K・WOODS LIFE」を立ち上げ、ガーデニング用木材製品などを全国のホームセンターを通じて販売している。

明治23年に、木製電柱や鉄道の枕木の防腐処理を行う会社として創業。戦後、住宅メーカーを対象にした防腐土台の販売や米国の地下鉄車両向け構造用複合パネルの生産などを契機に、事業領域を拡大してきた。

強み 改善活動を積み重ね高品質製品を生み出す

防腐処理技術と、木材の強度や寸法安定性を高める加工技術には自信を持つ。木材を釜に入れ、高い圧力をかけながら薬剤を木材内部に浸透させる加圧注入方式に加え、薬剤を使わず、熱と水蒸気だけで木材の耐朽性を向上させる手法も国内で初めて実用化し

た。また、荷台用床材は元々強くて硬いアカシア材の角材を接着剤で接合して集成材とすることで、さらに強度や耐久性を上げている。

これらのものづくりを支えるのは、製造現場のQCD向上を目的とした日々の改善活動である。「54年続く活動の発表大会は伝統になっている」と越井潤社長は話す。

DX化 森林から顧客までの供給網システム構築へ

令和3年には、建築現場の施工進捗状況に合わせて、必要な資材を必要なだけ供給する配送システム「ビルドベース」を開発。流通在庫の最適化や配送業務の効率化を図るのが狙いで、現在は首都圏を中心に導入している。一方で、社有林の活用や、各地の森林組合との連携による木材の効率的な加工や販売を通じて再造林財源の確保を進め、持続可能な森林経営を確立する取り組みも進行中だ。

今後は「木材を伐採する山側の情報も共有し、丸太の伐採時期やサイズ、数量なども最適化する供給網システムを構築して業務のDX化を推進したい」と話す越井社長。さらなる木材の効率的な加工と販売を見据える。

社長あいさつ

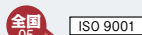


代表取締役社長 越井 潤さん

従業員一人ひとりの能力を引き出し、互いにリスペクトして、成長できる関係づくりをめざします。真の豊かさとは何かを自問しながら、持続性のある森林経営から環境負荷の低い輸送までを視野に入れたサーキュラーエコノミー(循環型経済)の実現に寄与します。

主な保有設備

- 薬液浸透施設 コシバック コシプレザーピング製 4台
- 自動選別ライン スギイマシナリ製 1台
- 加圧注入設備 SBK-1600AS-13000 ヤスジマ製 2台
- 木材乾燥機 新柴設備製 2台
- 木材乾燥機 エノ産業製 8台



住 所／〒559-0026
大阪市住之江区
平林北1-2-158
T E L／06-6685-2061
F A X／06-6685-8778
創 業／明治23年
設 立／昭和23年6月
資本金／3億円
従業員／240名



旭化成建材(東京都千代田区)と共同開発した木製外壁



南沢あいさい山(東京都あきる野市)



<https://koshii.co.jp/>